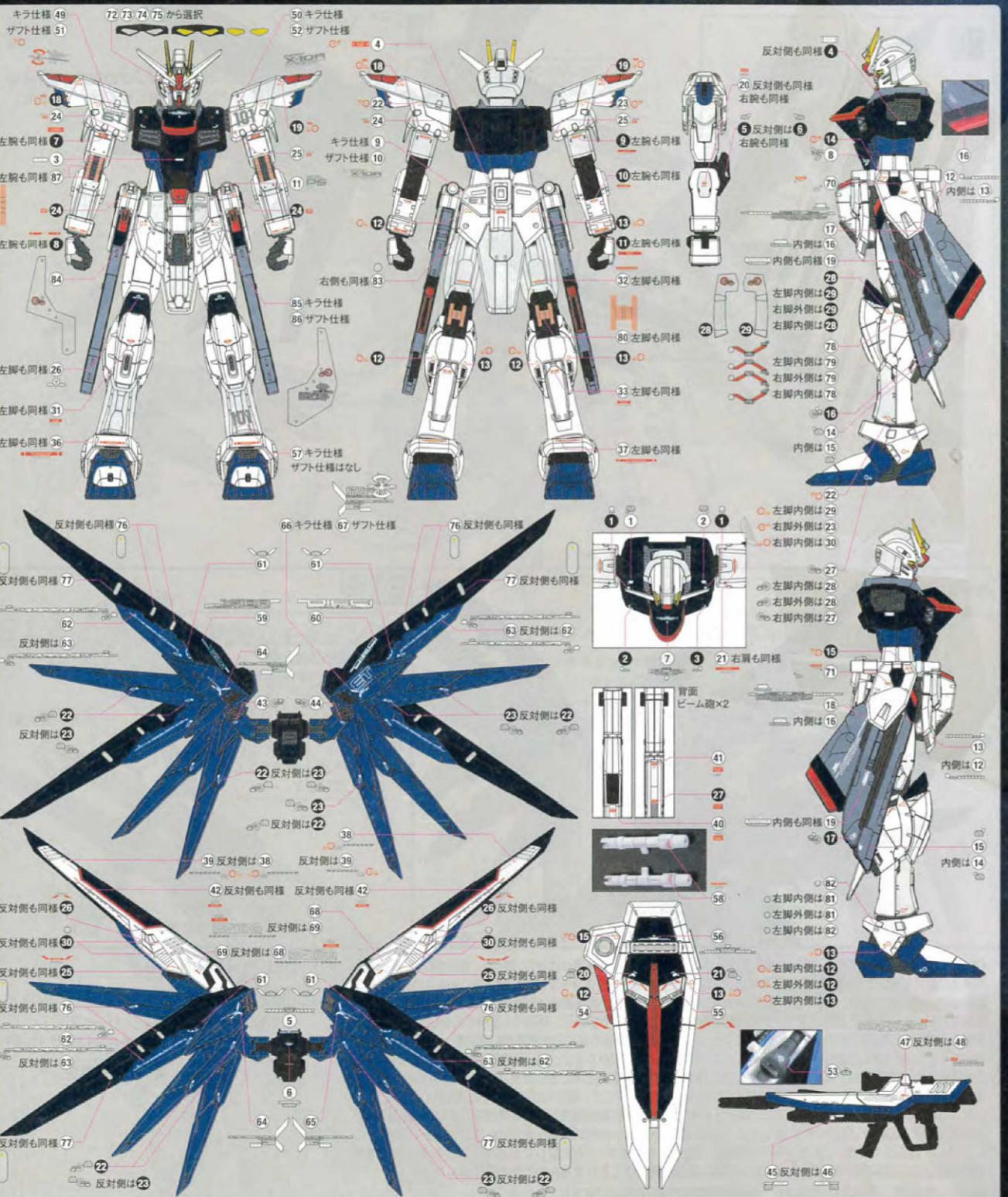


※マーキングシールを貼る位置を数字で表記してあります。
※黒丸白文字のシールまで貼ると、より完成度が高まります。
※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。※貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。



*このマーキングはプラモデルオリジナルのものです。*シールを貼る際にはピンセットの使用をお勧めします。

COLOR CHART

*塗装を楽しみたい方は、右の基本色をご覧ください。

*塗装には、より安全な

「水性塗料」の使用をおすすめします。

*ABS樹脂部分への塗装は接着する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

*カラーリングは参考値であり、

写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。



- | | |
|--|--|
| 本体等ホワイト部の塗装色、
ホワイト(100%) | 脚等レッド部の塗装色、
モングリッド(60%)+
シャンブレー(40%) |
| 肩上部等ライムグリーン部の塗装色、
ホワイト(95%)+
グリーン(5%)+ブルー(少量) | 肩等ブルー部の塗装色、
マホガニー(100%) |
| アーマー等イエロー部の塗装色、
イエロー(55%)+ホワイト(30%)+
オレンジイエロー(15%) | スーン等ホワイト部の塗装色、
ブルー(少量)+クリアラッピング(少量) |
| 胸等ダークブルー部の塗装色、
ブルー(40%)+パープル(25%)+
ブラック(20%)+ホワイト(15%) | スープ等ブルー部の塗装色、
インディゴブルー(60%)+ホワイト(30%)+ディティグリーン(10%) |
| | ノーマルスープ等ブルー部の塗装色、
ミッドナイトブルー(100%) |
| | パッケージ等ブルー部の塗装色、
ブルー(100%) |



FREEDOM GUNDAM

Z.A.F.T. MOBILE SUIT ZGMF-X10A

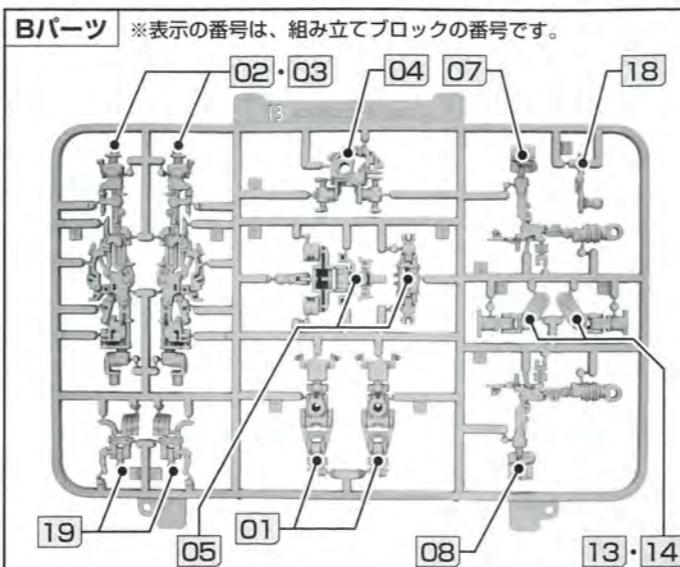
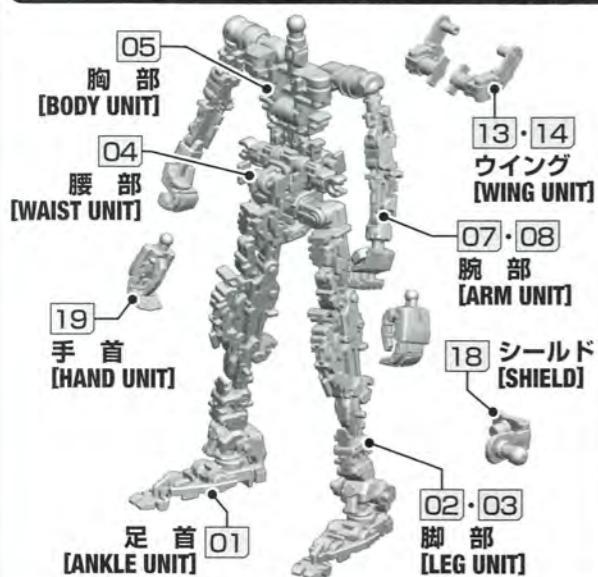
リアルグレード 1/144 スケールモデル フリーダムガンダム

Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing". We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit. Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.

DS

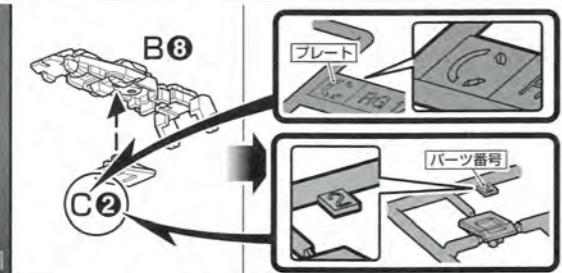
組み立て前の基本説明

アドヴァンスドMSジョイント4(Bパート)のフレーム構成は、図のようになります



説明書の見かた

※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探ししましょう。
(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)



リアリスティックデカールの貼りかた

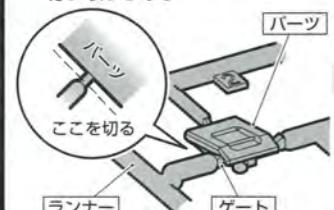


部品の向きに注意してください

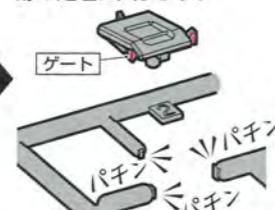
※組み立て図中に!のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



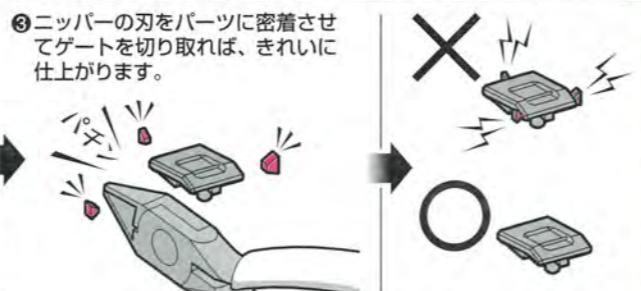
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくなったらここでゲート跡の処理に入ります。



③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



△ 注意

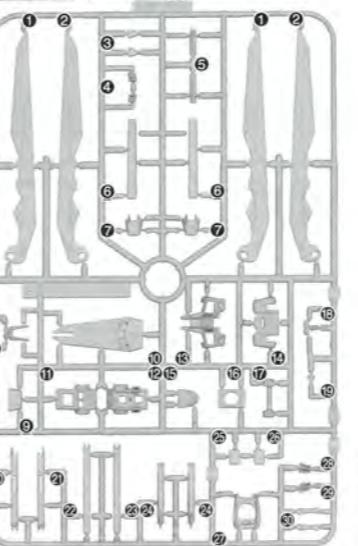
必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

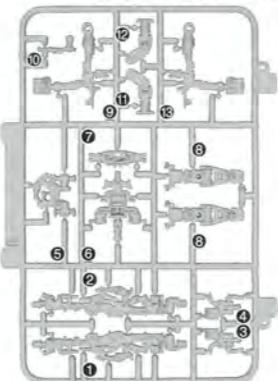
※組み立てる時の注意
●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
●部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
●部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

パーツリスト

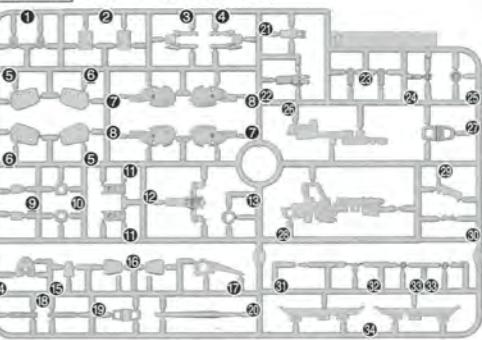
Aパート (スチロール樹脂: PS)



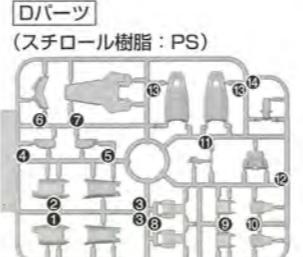
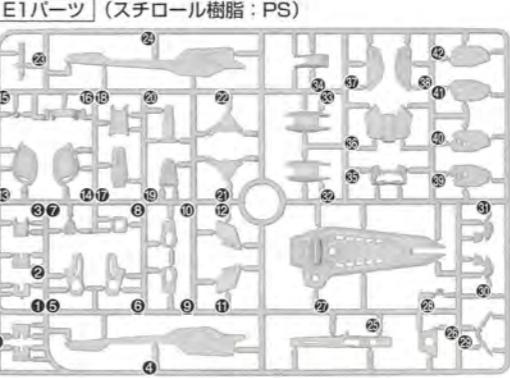
Bパート (ABS樹脂: ABS) (ポリプロピレン: PP)



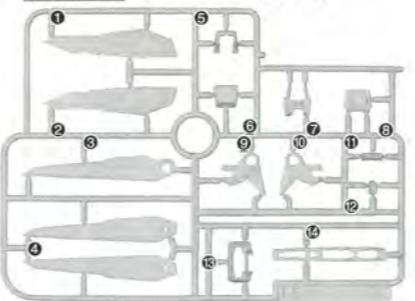
Cパート (スチロール樹脂: PS)



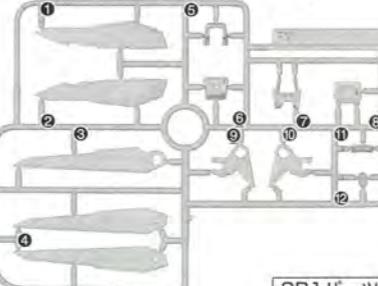
E2パート (スチロール樹脂: PS)



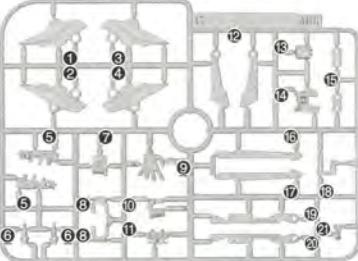
F1パート (スチロール樹脂: PS)



F2パート (スチロール樹脂: PS)



Gパート (ABS樹脂: ABS)



SB1パート (スチロール樹脂: PS)

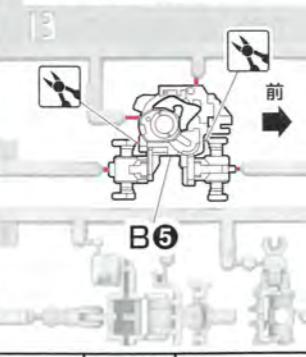


※クリアーパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

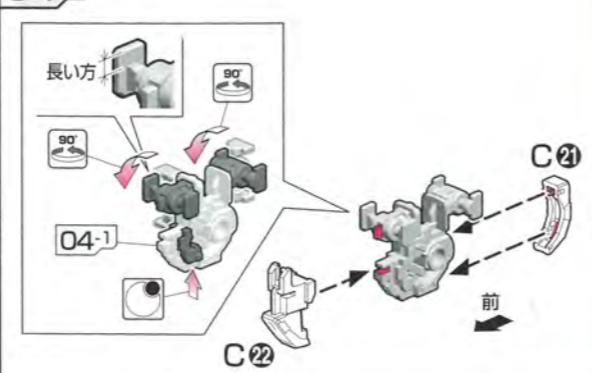
リアリスティックデカール……………2枚



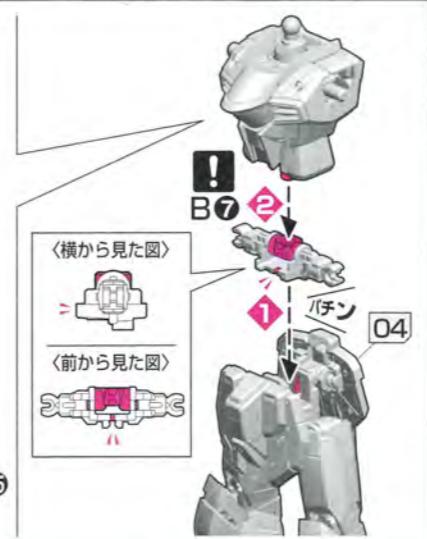
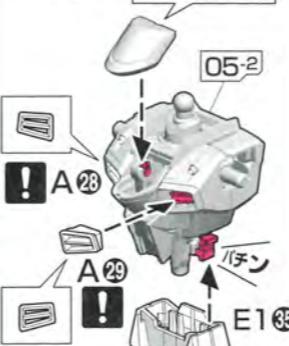
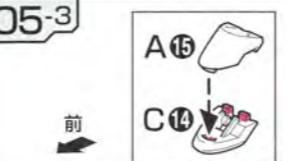
WAIST UNIT

04-1 [腰部の組立]
WAIST UNIT

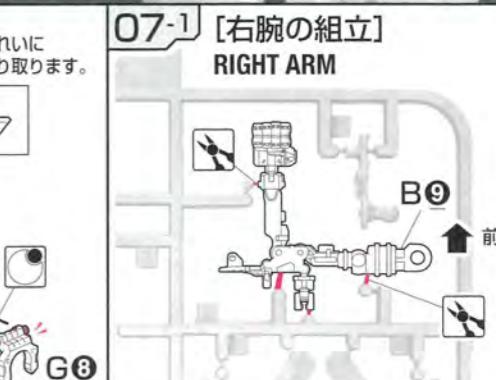
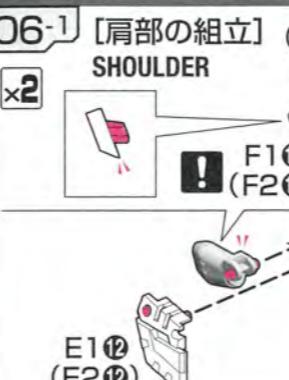
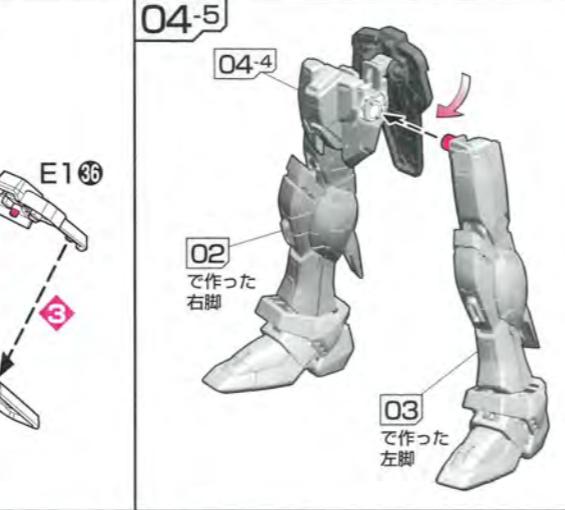
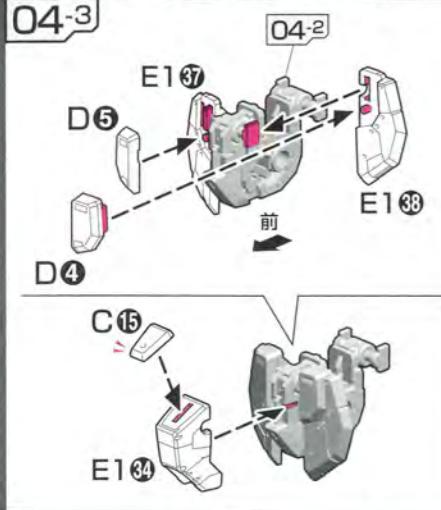
04-2



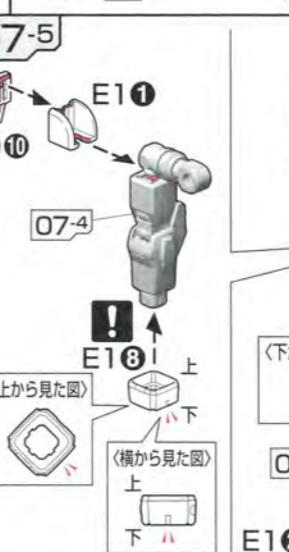
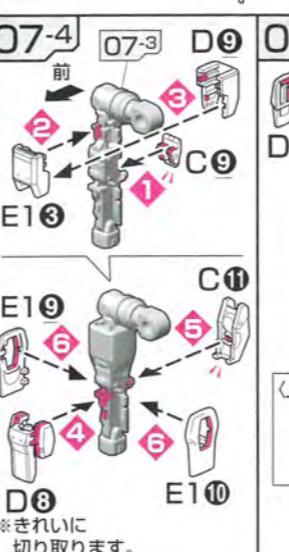
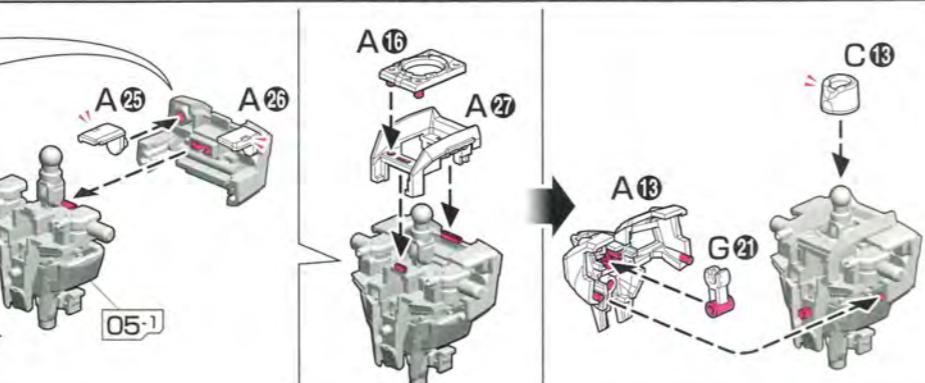
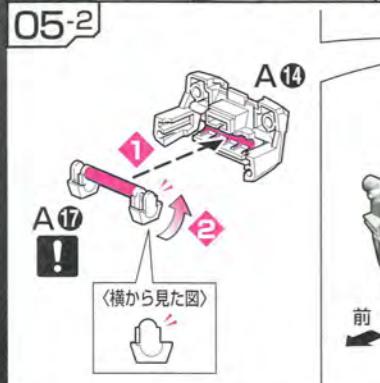
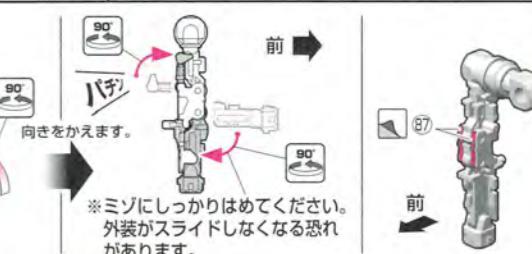
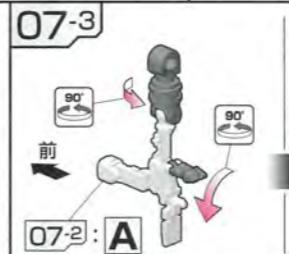
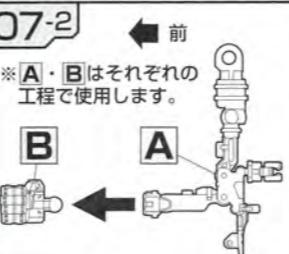
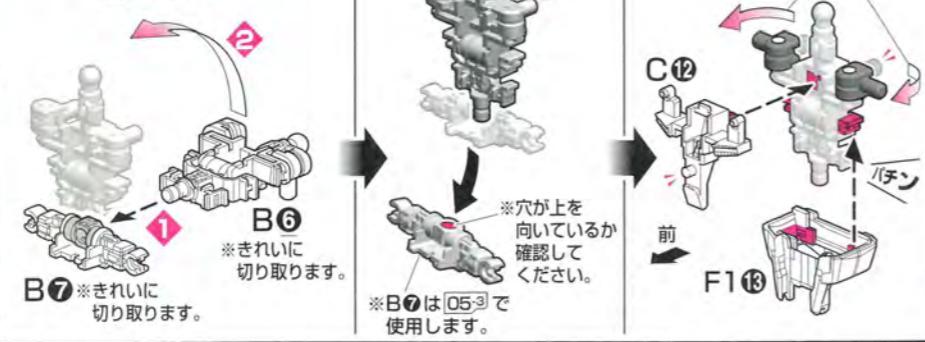
05-3

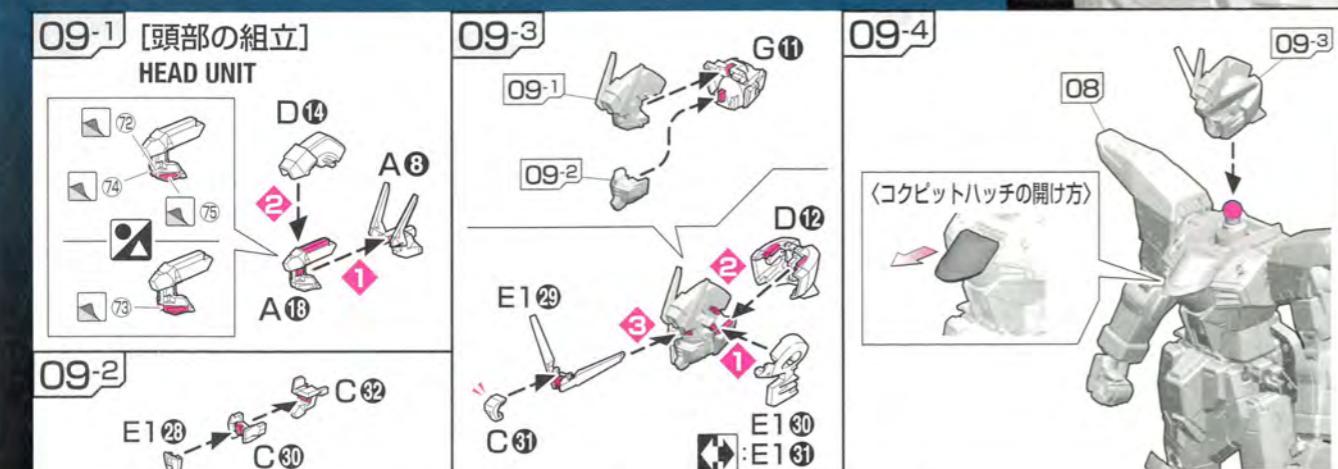
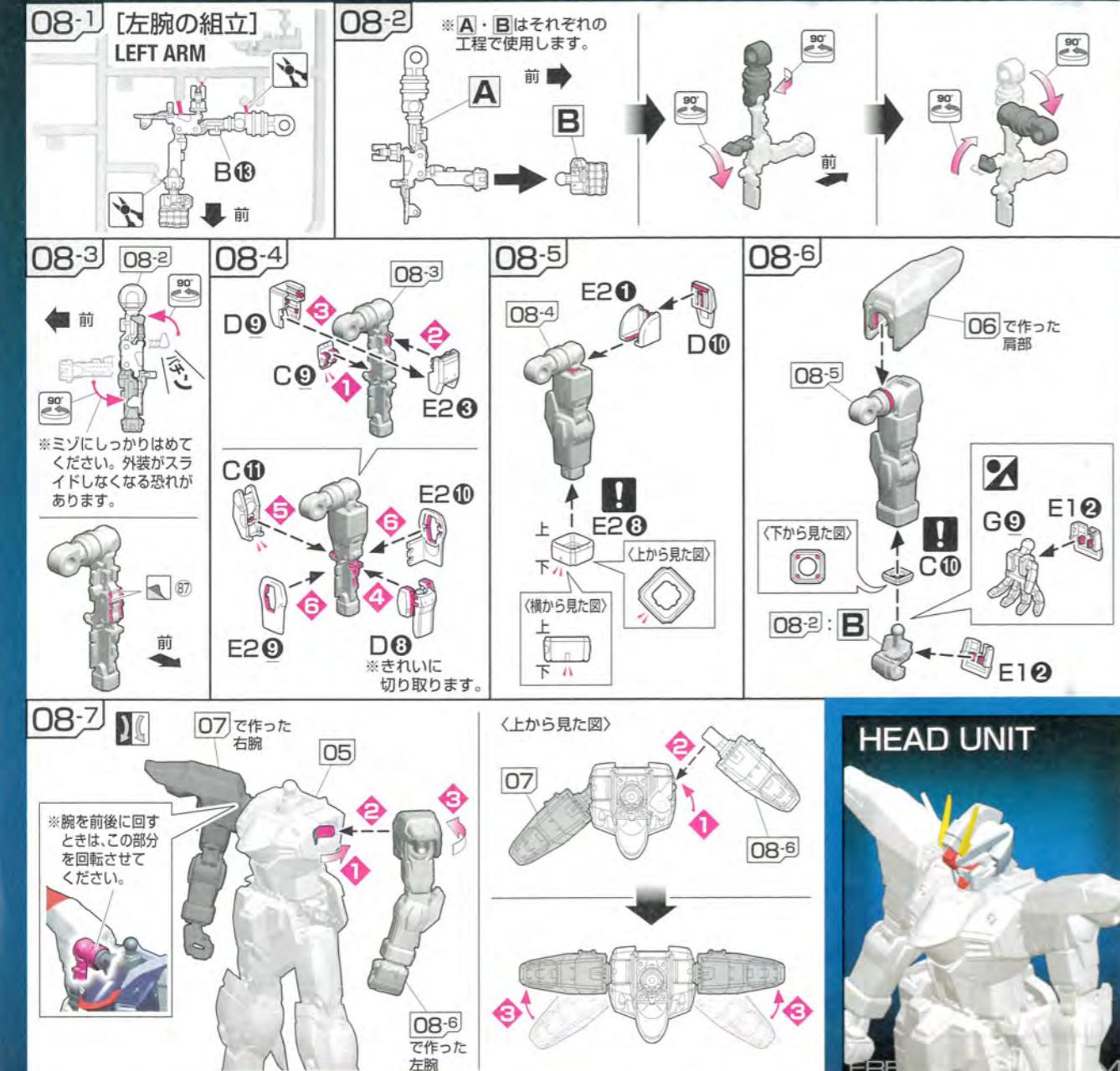


ARM UNIT



BODY UNIT

05-1 [胸部の組立]
BODY UNIT



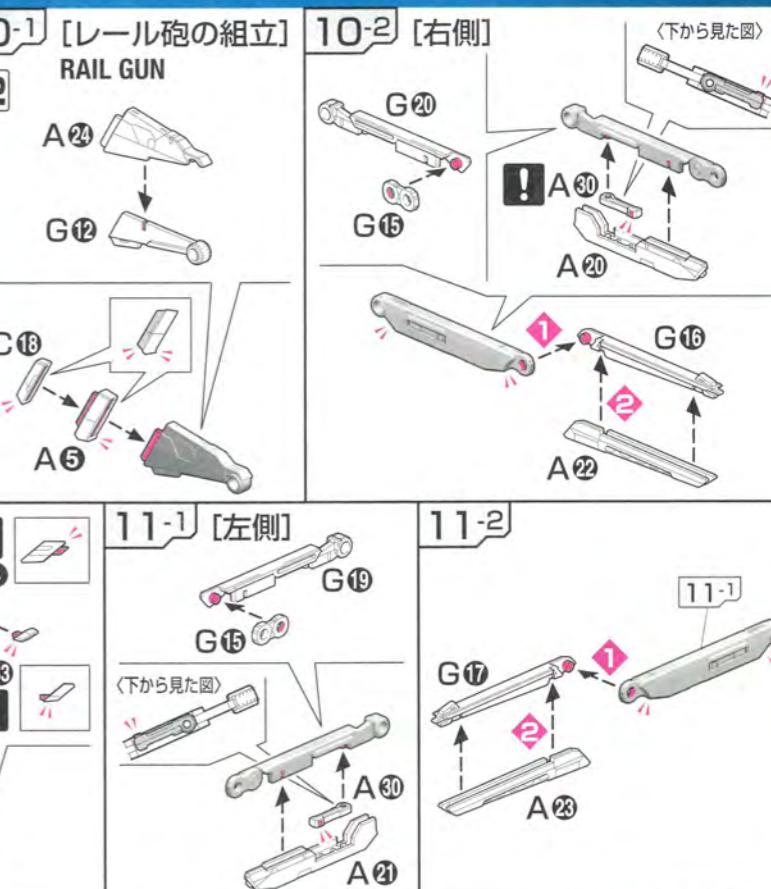
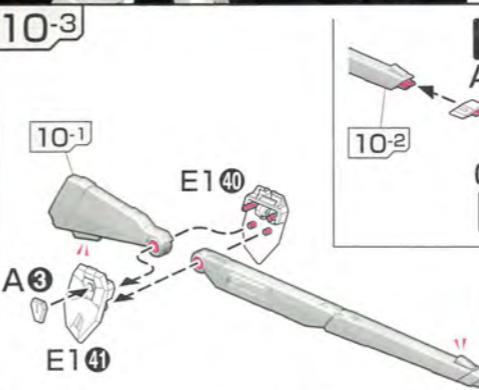
Neutron Jammer Canceller

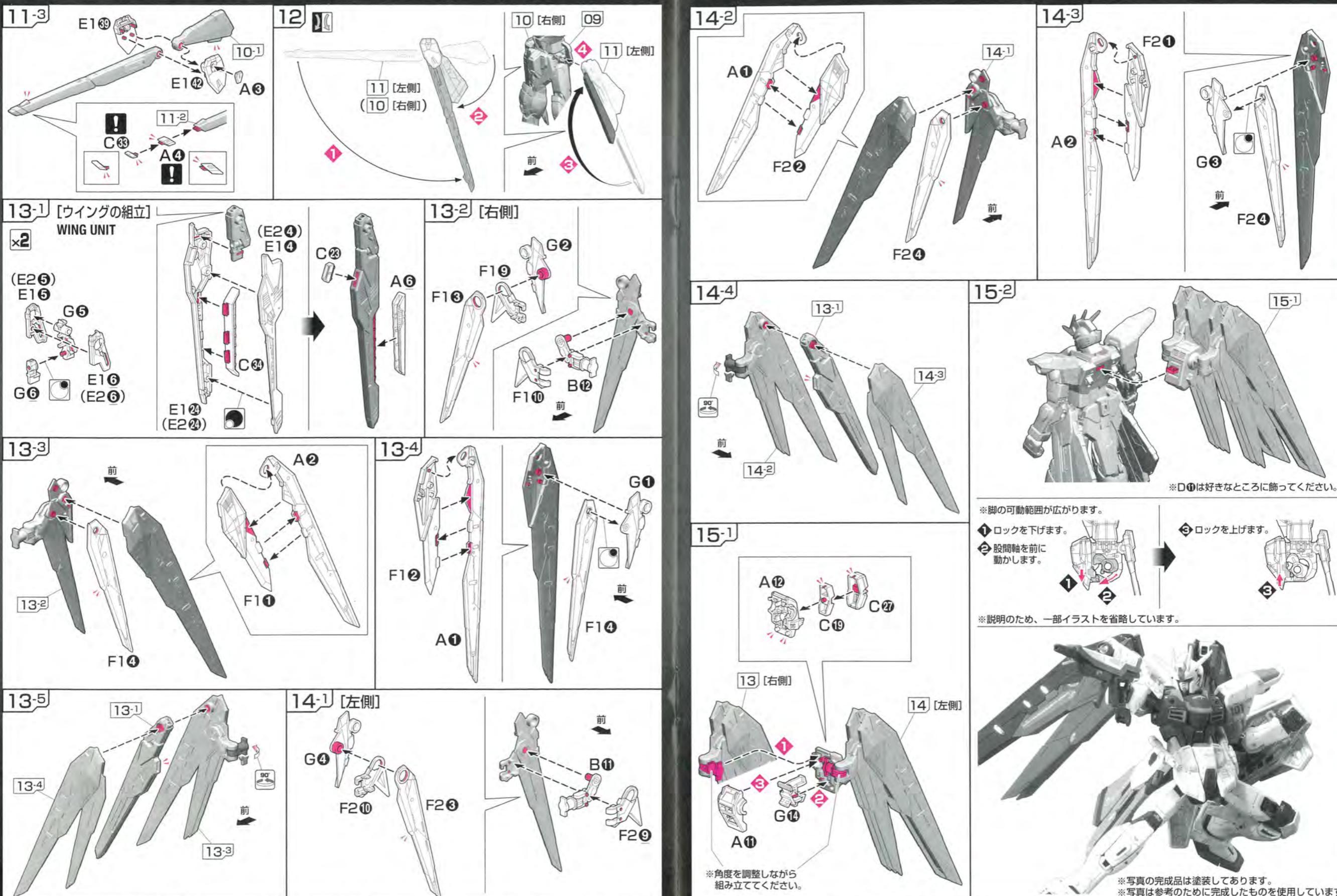
C.E.70年2月22日にザフトが無数に散布埋設したニュートロンジャマー(以下、NJ)によって、地球圏における核弾頭ミサイルや核分裂型のエンジン、原子力発電などの利用は事実上不可能となってしまった。NJの影響下では自由中性子の運動が阻害されるため、副作用として電波による遠距離通信も困難になってしまつた。この副作用で従来の電子戦が無効化されたため、有視界戦闘に特化されたMSが主力兵器の座に就く事ができたとも言える。NJの影響を相殺すべくザフトが自ら開発した装置で、そのフィル内での核分裂反応を可能とする(ただしその有効範囲は装置の周辺のみ)。これにより核エンジンの搭載が可能となったフリーダムは、GAT-Xシリーズではエネルギーの消耗が激しく、短時間しか使えなかったPS装甲の常時展開を可能としている。



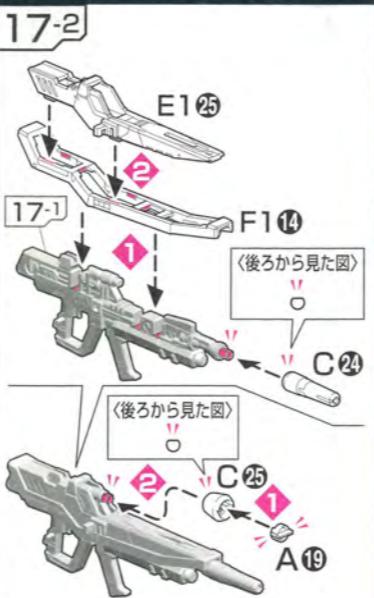
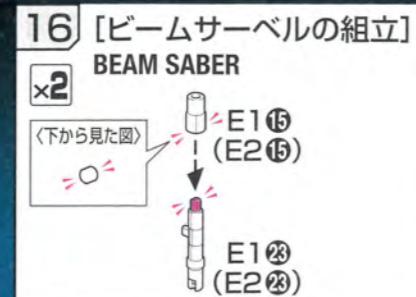
COLOR SPLIT PARTS

PS装甲稼動時の色彩は、装甲に加えられる電圧によって決まる。また、それぞれの部位や構造、強度などによって需給電圧が異なるため、機体各所の色彩も異なって見える。実際には、最終装甲材の部材や内部構造、あるいは建造時のパネルラインなどによって、発色する色彩には微細な、あるいは大幅な差異が顕在することになる。



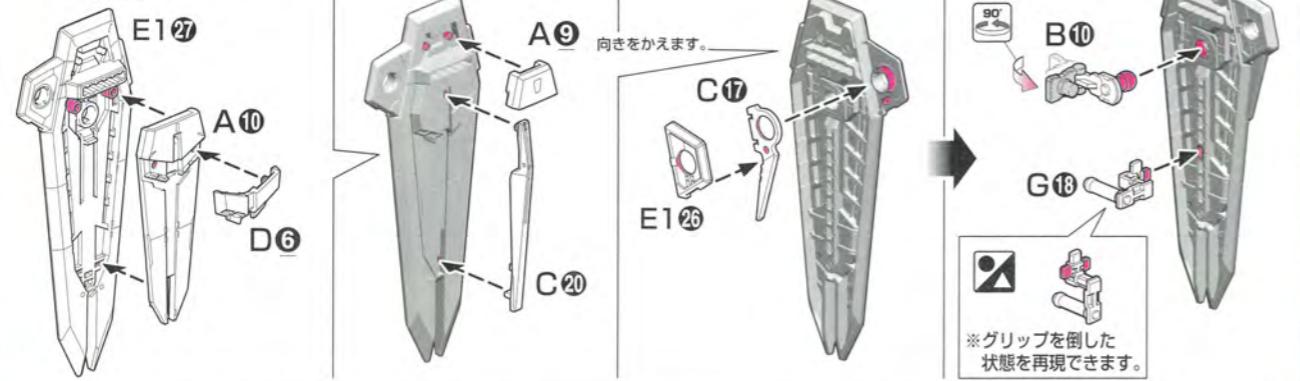


WEAPONS

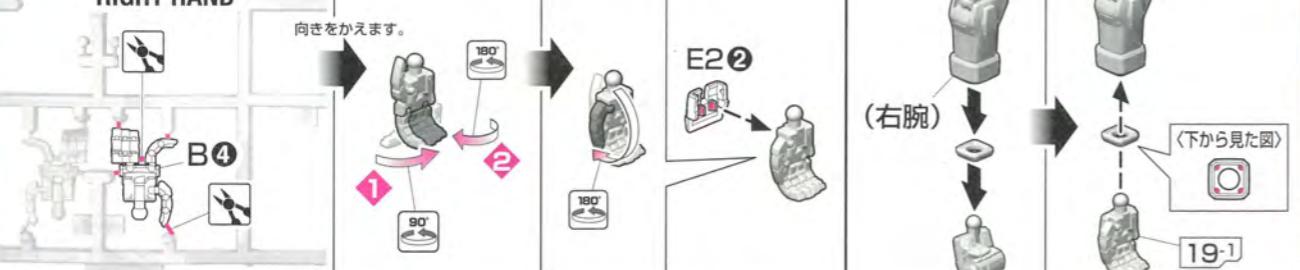


FREEDOM GUNDAM
Z.A.F.T MOBILE SUIT ZGMF-X10A

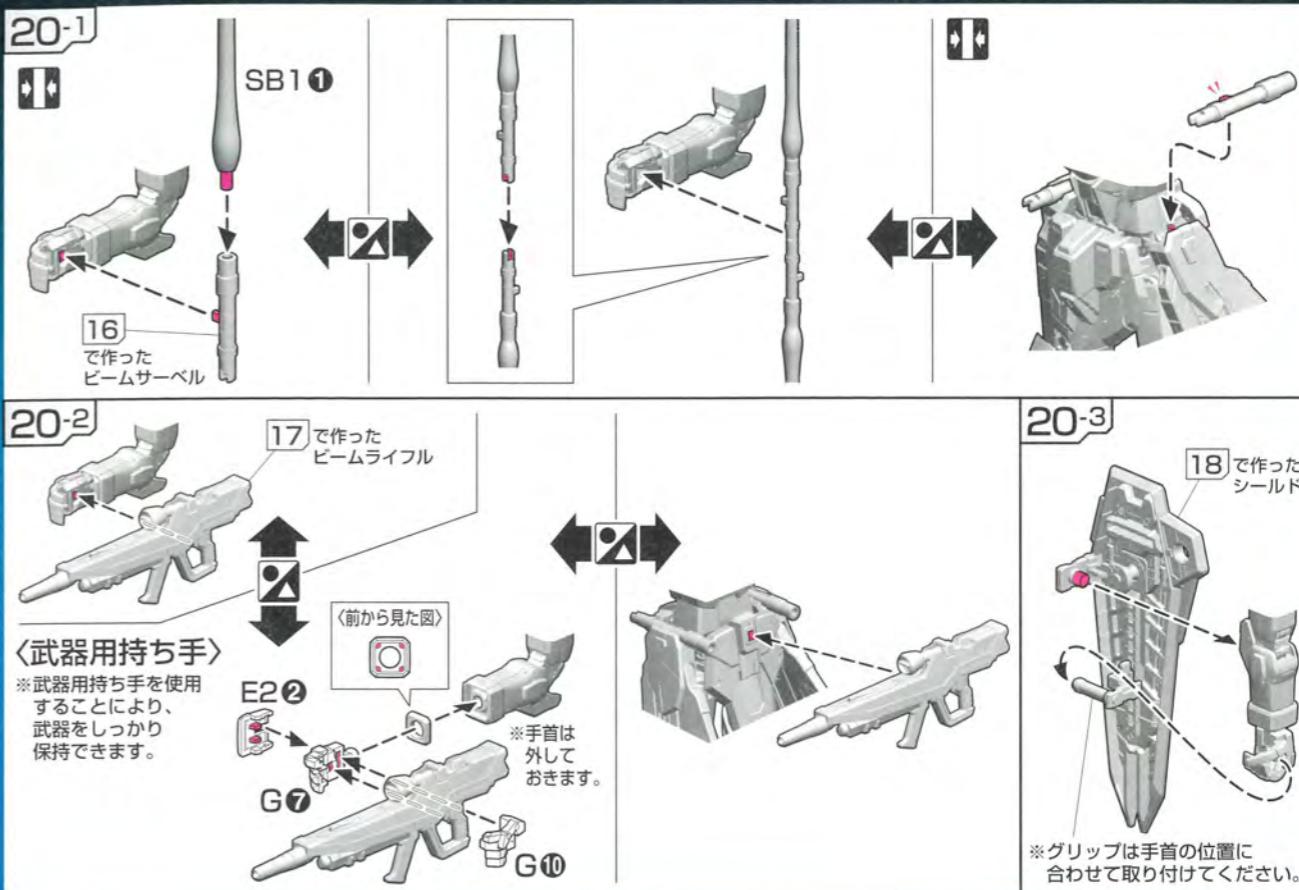
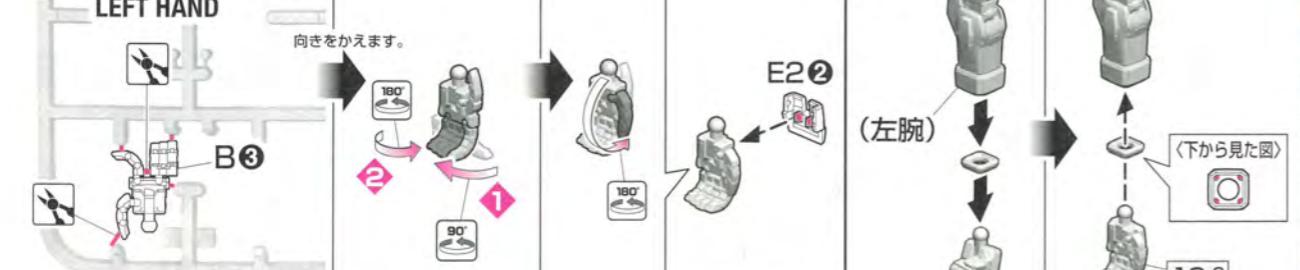
18 [シールドの組立] SHIELD



19-1 [右手首の組立] RIGHT HAND



19-3 [左手首の組立] LEFT HAND



High Maneuver Aerial Tactical

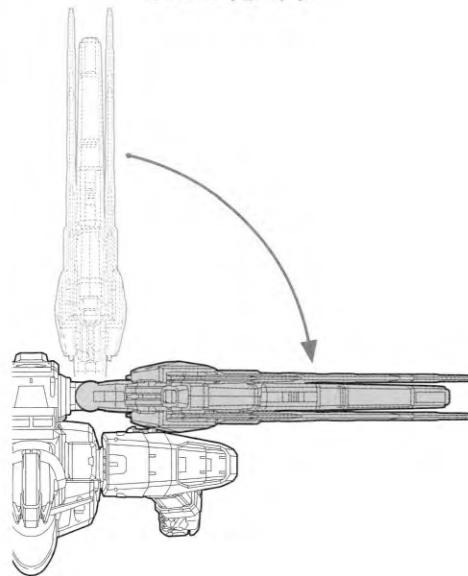
背部の10枚の翼を展開した高機動空戦形態を
「ハイマット(High Maneuver Aerial Tactical)モード」と呼ぶ。大気
圏内での高速・長距離飛行が可能な大推力のメインスラスターに加え、
ハイマットモード時には、無重力下では重心制御が、大気圏内では空力
制御が可能となる。その際、翼の形はコンピューター制御により
“能動空力弹性翼(Active Aeroelastic Wing)”となっており、空力抵
抗をコントロールすることで、人型のMSでも航空機じのく高い推力
を得ることができる。このデバイスは小型スラスターと放熱板
の機能も併せ持つおり、大気圏内外を問わず、大出力の火砲を多数搭
載するフリーダムの信頼性向上にも貢献している。



21-1 <ウイングアームの可動>



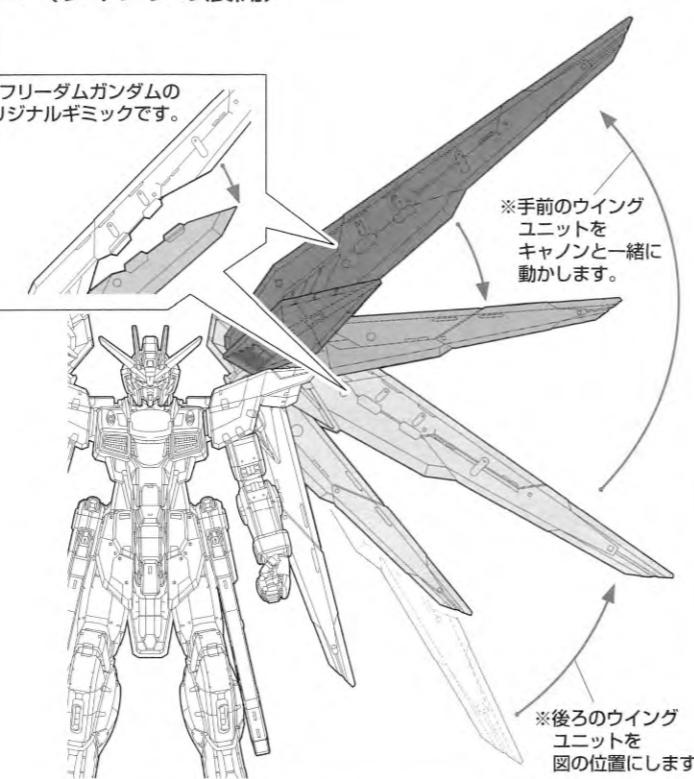
<上から見た図>



21-2 <ウイングの展開>



*RGフリーダムガンダムの
オリジナルギミックです。

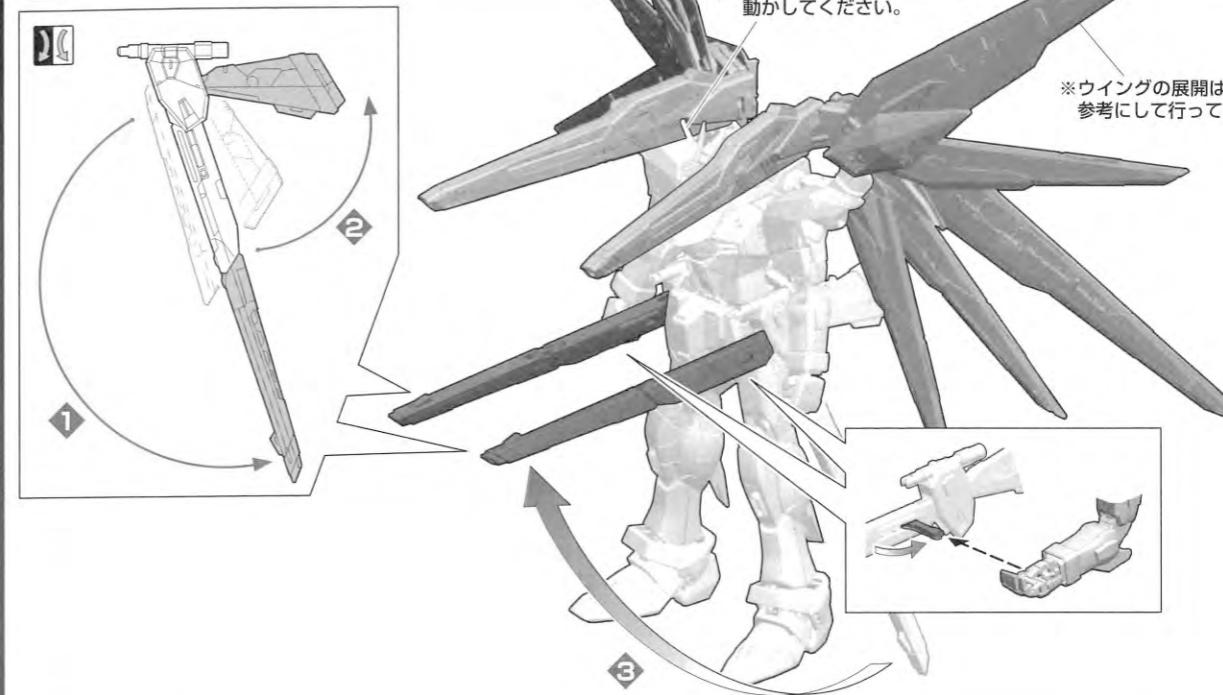


21-4



*頭部のアンテナに注意して
動かしてください。

*ウイングの展開は21-2を
参考にして行ってください。

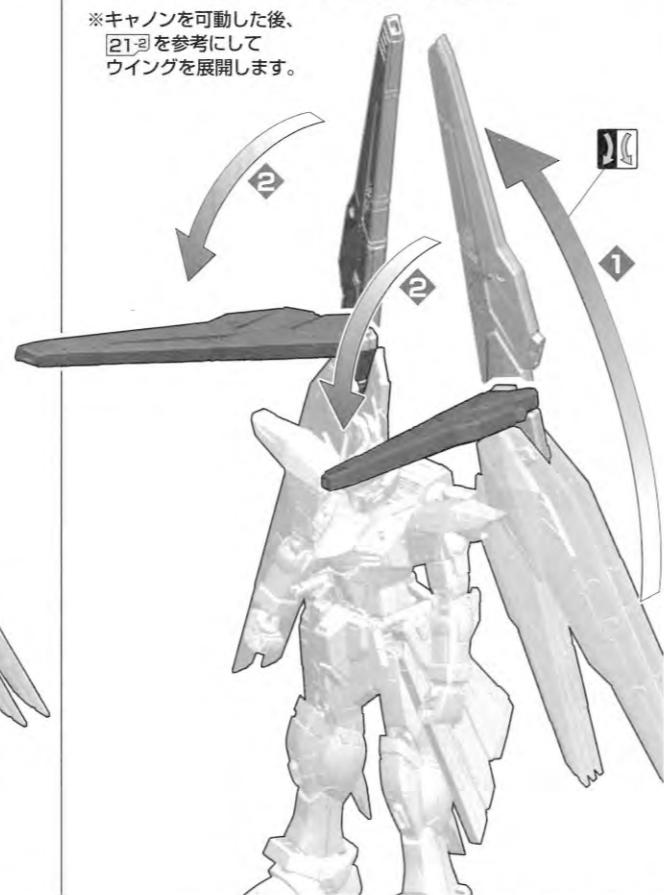


21-3 <ウイング収納時のキャノン可動>



<ウイング展開時のキャノン可動>

*キャノンを可動した後、
21-2を参考にして
ウイングを展開します。



21-5



*説明のため、一部イラストを
省略しています。

*バンダイプラモデル
アクションベース2
(別売り)を使用して
ディスプレイできます。



両側を同じ
ように動かす



両側を同じ
ように動かす